

福岡バイオコミュニティ



令和7年6月

福岡バイオコミュニティ推進会議

主な活動実績(令和5年10月～令和7年3月)と今後の方向性①

1 ネットワーク機関の充実、3 ベンチャー企業育成、4 異分野融合、地域間連携

【実施状況・現状分析】

- 福岡バイオコミュニティ推進会議（福岡バイオコミュニティネットワーク機関）
会 員 数：846会員(産626学155金17官48)
会 長：ARC Therapies（株）代表取締役社長 鈴木 蘭美
※2024年に新しく会長に就任
副 会 長：久留米大学理事長、九州大学副学長
特別顧問：九州経済産業局長、福岡県知事、久留米市長

令和6年9月 福岡バイオコミュニティフォーラム2024 開催
前年度活動報告や今年度の計画を説明、ARC Therapies社長（新会長）、エーザイイノベーション社長講演、企業の先進事例発表等を行い、バイオコミュニティのさらなる発展を図った。会場内で27社・機関が成果を報告する展示を実施。当日参加者188名



- 安価に利用できるインキュベーション施設、オープンラボ
77室(入居率88%:令和7年3月)、ラボ利用実績:1,621件(令和6年)
- 専門人材配置(12名)
研究開発の技術的支援だけでなく、企業の成長ステージ、事業内容に応じた資金調達や製品化、販売戦略など幅広い支援が可能となるよう、様々な専門人材(アドバイザー)を設置。
- 認定バイオコミュニティ連携会議
R5年度に福岡で開催した連携会議で各バイオコミュニティの課題を整理し、内閣府に対し要望書を提出
- 令和7年度、人材育成セミナー事業において沖縄BCと連携を検討

【今後の取組方針】

- 毎年、福岡バイオコミュニティ推進会議総会を実施し、バイオ関連セミナーやコミュニティ内企業の先進事例発表等を行うことで、会員への情報提供や新規会員の増加を図り、ネットワークを強化する。
- 安価に利用できるインキュベーション施設、オープンラボについては、福岡BCへ企業を誘致する際の有力なコンテンツとして、引き続き最大限活用していく
- バイオコミュニティの形成をさらに促進するため、民間のインキュベーション施設やスタートアップ/ベンチャー支援機関との連携を強化する
- 専門人材のリーダーであるプロデューサーを中心として、情報共有を図り、支援企業ごとにチームを編成することで、必要に応じたきめ細かい専門的アドバイスを提供していく。
- AI/IT技術とバイオの融合を促進するため、コミュニティでの連携体制を整える
- 令和7年度11月、認定バイオコミュニティ連携会議への参加（沖縄開催）
認定BC間の情報交換や課題解決のための取組について協議を行う。
- 令和7年度、人材育成事業（セミナー）において沖縄BCと連携・実施する。
その他、バイオ産業支援事業においても、個別認定BCとの連携を検討する。

主な活動実績(令和5年10月～令和7年3月)と今後の方向性②

2 対象とする市場領域拡大のための研究開発、実証事業等

【実施状況・現状分析】

●研究開発支援事業

・リーディングプロジェクト

コミュニティの中核となり、波及効果が見込まれる企業や事業の研究開発を支援。

令和6年度 機能性表示食品(市場領域③、⑤) : 2テーマ

全11テーマ 創薬・再生医療関連(市場領域⑥) : 9テーマ

・福岡バイオ産業創出事業

バイオ関連の新製品・新技術の研究開発・事業創出等を支援。可能性試験から実用化まで切れ目のない支援を実施。

令和6年度 可能性試験 : 9テーマ、育成支援型 : 7テーマ

全17テーマ 実用化支援型 : 1テーマ

・製品開発プロジェクト研究会事業

市場性の高い製品開発やマーケティングを支援(令和6年度:7件)

●プラットフォーム事業

・ゲノム編集産業化プラットフォーム(市場領域⑦)

令和4年10月に「ゲノム編集産業化実証ラボ」を設置。国産ゲノム編集を活用したスタートアップや県内企業の植物開発/実用化支援を継続

・オーファンドラッグ開発プラットフォーム(市場領域⑥)

大学との連携しオーファンドラッグ開発に取り組むスタートアップ企業の支援を継続。

R6年度から、起業を目指す県内アカデミアにも対象を広げて実施

・機能性表示食品等開発プラットフォーム(市場領域③⑤)

機能性表示食品届出に向けた研究会、届出相談、目利き調査、届出支援を実施。

(令和6年度: 研究会 93名受講。相談25件、目利き調査15件、機能性届出受理5件、SR作成2件)

●海外展開支援事業

地域企業の海外へ事業展開や販路に係る費用や、創薬ベンチャーがFDA等の海外機関へ許認可申請に対する支援を実施。

(令和6年度実績 : 販路拡大支援10社、医薬品開発支援 2件)

【これらの研究開発支援の成果】

ベンチャー創業(予定) 1件、特許出願1件、海外企業と業務提携1件、海外販売開始2件、資金調達1件、米国食品医薬局(FDA)からのファストトラック指定 1 件、製品化件数 R6年度11件(累計221件)、売上173億円(累計)など

【今後の取組方針】

●リーディングプロジェクトをはじめとする研究開発支援事業については、シーズ段階から製品化／事業化までをきめ細かにサポートできる現在の制度を活用しながら、コミュニティ内のバイオ関連企業の成長を促進する事業を継続する。

●プラットフォーム事業については、「オーファンドラッグ開発」「ゲノム編集産業化」「機能性表示食品開発」の3つのプラットフォームを利用した研究や製品開発の支援を継続し、大学発スタートアップの起業支援やベンチャー企業の育成、地域の中小企業の製品力強化に繋げていく。

●また、地域企業が海外へ事業展開や販路を拡大を目的とした海外展示会出展やイベント開催を計画している企業や、FDA等の海外機関へ許認可申請など海外での医薬品開発を目指す創薬ベンチャーに対する支援事業を継続する。

主な活動実績(令和5年10月～令和7年3月)と今後の方向性②

5 人材育成、人材確保、6 投資環境等整備、8 バリューチェーンの構築・強化

【実施状況・現状分析】

- アクセラレーションプログラム(FBCAP)
ライフサイエンス分野の研究成果を活用したビジネスプランの社会実装を支援。
令和6年度:講義ビデオ(15種類) 194名受講、レビューミーティング5社参加、
ピッチイベント4社登壇
- 令和6年11月「Fukuoka Bio Night」
CIC福岡、福岡地所と共催で3部構成のイベントを開催。FBC主催の研究者ピッチでは6件のピッチを実施。参加者131名(企業32名、VC18名、ベンチャー9名 他)
- 令和6年12月 VCによる資金調達に関する個別相談 10社参加
- オープンイノベーション支援事業
支援事業と事業会社等の連携構築を支援。R7年5月にマッチングイベントを開催予定。10社参加
- 人材育成セミナー
バイオ系の技術実習に加え、機能性表示食品関係、資金調達、海外展開などに関するセミナーを開催 R6年度:9回実施 受講者数合計266名

【今後の取組方針】

- アクセラレーションプログラムや資金調達に向けた教育・支援プログラムについては、毎年の実績を検証／評価し、より効果的な支援事業を構築していく。
- 人材育成セミナーは、特にバイオ系技術実習について、自社の研修制度を持たないベンチャーや地域の中小企業の要望が高いことから、ニーズに応じた内容に見直ししながら、継続実施していく。
- 人材相談窓口やインターンシップマッチングについては、コミュニティ内企業の状況を確認しながら進めていく。また、人材情報に関しては、県内の公的人材情報や紹介制度の活用を検討し、体制を充実させる。
- 投資環境の整備、バリューチェーンの構築に向け、金融機関やVC、CVC等と情報交換しながら、次のステップに向け引き続き協議を進めていく。

7 情報発信

【実施状況・現状分析】

- 各種展示会への出展状況
・令和6年10月 BioJAPAN2024:出展とプレゼンで福岡BCの活動をPR。ブース内に5社の出展を支援。ブース来場404社、面談74社(FBC、出展企業合計)
- ・令和6年11月 ふくおか発機能性食品・ヘルスケア商品展示商談会:機能性の支援メニューPRと26社の出展を支援。商談件数310件、商談成立33件
- ・令和7年1月 在上海日本国領事館での福岡食品PRイベント:福岡BCの活動PRと中国展開を目指す支援企業4社が出展。来場者140名
- ・令和7年2月 スーパーマーケットトレードショー2025:出展ブースにて福岡BCの活動をPR。ブース内に5社の出展を支援。ブース来場者896社(FBC、出展企業合計)
- ・令和7年3月 超異分野学会:福岡BCの活動PRと10社の支援企業ポスターを展示。
- その他情報発信事業
・福岡バイオコミュニティHPで支援企業の最新情報を紹介



【今後の取組方針】

- 現在、出展及びコミュニティ内企業の出展支援を行っている展示会については、事業成果を精査しながら実施していく。
- ・令和7年6月 WOMAN Life博:フェムテック関連企業5社の出展を支援予定
- ・令和7年10月 BioJAPAN2025:福岡BCの活動PR。ブース内に5社の出展を支援予定
- ・令和7年11月 ふくおか発機能性食品・ヘルスケア 商品展示商談会:機能性表示食品関連の支援メニューPRと27社の出展を支援予定
- ・令和8年1月 在上海日本国領事館での福岡食品PRイベント:福岡BCの活動PRと支援企業中国に拠点をもつ支援企業による出展・PRを予定
- ・令和8年2月 スーパーマーケットトレードショー:出展ブースにて福岡BCの活動をPRと支援企業の出展を支援
- その他の情報発信については、HPやメルマガ、自治体首長による報道発表等を有効に活用し、効果的なPRを継続していく。

参考資料

福岡バイオコミュニティフォーラム2024

9月02日 Mon. 13:30 - 17:10

・開場12:30
・交流会17:30～

📍 ホテルマリタレ創世 久留米
(久留米市東橋原町900)
★駅e会場の送迎バス有り
詳細は次頁をご覧ください

展示会
12:30～17:10
*支援企業の成果などを展示します

プログラム

13:30 開会・挨拶 (会長・福岡県知事・久留米市長)
13:45 福岡バイオコミュニティの取組について

14:15 **特別講演①**
「バイオコミュニティの課題と展望：国内外の事例」
福岡バイオコミュニティ推進会議
新会長 鈴木 蘭美氏 (ARC Therapeutics 代表取締役社長 CEO)

15:20 **特別講演②**
「ホストンのバイオエコシステム」
Eisai Innovation, Inc. 社長 水井 佳治氏
(福岡バイオコミュニティ推進会議 新アドバイザー)

16:00 ちくぞんバイオベンチャー研究開発大賞 表彰式
16:20 支援企業の取組紹介
16:50 第2回 FBCAP Innovation Event 最優秀者紹介
17:10 フォーラム終了

参加申込み方法
福岡バイオコミュニティのHP
または
下記QRコードから

福岡バイオコミュニティ推進会議事務局
久留米リサーチ・パーク (担当)
TEL 0942-37-6124 E: fbcv@kurumio.jp

福岡県機能性表示食品支援制度 (相談窓口、目利き調査、届出支援)の流れ

	相談窓口	目利き調査	SR 臨床試験	届出支援
制度の流れ	・相談窓口申込 ・相談窓口実施	・事業実施 ・結果報告	・SR(研究レポート)または臨床試験結果を企業自ら外部機関へ委託	・届出資料全体の最終3者のチェック
所要期間	約2週間	約2ヶ月	SR:約3ヶ月～ 臨床試験:約7ヶ月～	約1週間
費用	無料	無料	SR:100万円～ 臨床試験:1,000万円～	50,000円 (税別)

※本制度は以下の要件を満たすことが必要です。
①福岡県内に事業所を有する事業者
②福岡県内において機能性表示食品の製造・販売を計画している事業者
③SR(研究レポート)または臨床試験結果を企業自ら外部機関へ委託する能力を有する事業者

FUKUOKA BIO NIGHT

THURSDAY GATHERING FUKUOKA

2024 NOV. 28TH

FUKUOKA BIO技術の最先端

BIO NIGHT

福岡バイオコミュニティは、本邦初となるバイオ技術の最先端をテーマに、今年初めてのイベントを開催いたします。福岡バイオコミュニティは、バイオ産業の発展を促すために、福岡県内にあるバイオ企業や研究機関と連携し、最新のバイオ技術に関する情報を提供し、企業間の連携を促進し、バイオ産業の発展に貢献します。

イベント概要
開催日時: 2024年11月28日 (木) - 2024年11月28日 (木)
会場: Fukuoka Growth Vision (福岡市南区) 福岡県立大学 福岡県立大学 福岡県立大学
参加費: 無料

福岡新発見! 引領健康新风尚

・系列講座“身体的破用説明”第35期 - 福岡で発見! 健康に役立つ最新情報

講演① 福岡県治癒の旅 (福岡県産品の旅)
講演② 福岡県産品の旅 (福岡県産品の旅)

有美味佳物提供! 还有机会抢到外場券!

2025年1月14日 (周二) 14:00-17:00

会場: 久米 会館 白米町上海路100号 地址: 上海市山陽路100号

海外展開を支援します。

補助額: 100万円 (対象経費の2分の1)

支援対象: 海外における販路の開拓、事業の拡大等を目的に実施する事業

海外の展示会への出展
越境ECのためのWEBサイトの構築
海外の消費者に対する商品のPRイベントの実施 等

提案期限: 令和7年3月27日(木)【必着】

※その他の詳細は、事務局までお問い合わせください。

お問合せ先: 福岡バイオコミュニティ推進会議事務局 (株式会社 久留米リサーチ・パーク)
〒839-0864 福岡県久留米市百年公園1番1号
TEL 0942-37-6124 MAIL: fbcv@kurumio-jp.co.jp

βvc 個別相談会

起業・お金の悩み、お気軽にご相談ください

βvc week x 福岡バイオコミュニティ

1. 開催日時
2024年11月28日 (木) 14:00-17:00
2. 会場
Fukuoka Growth Vision (福岡市南区) 福岡県立大学 福岡県立大学 福岡県立大学
3. 参加費
無料

第3回 FBCAP Innovation Event

福岡県において医療・ライフサイエンス分野での社会実装を目指す研究者やスタートアップ/ベンチャーの皆さんが、その研究成果やビジネスプランを発表するイベントです。研究シーズへのアクセス、ネットワーク構築の機会として是非ご来場ください。

2025年3月6日 10:00 am - 12:00 pm 参加費無料

2025年3月6日 (木) 10時～12時、福岡バイオコミュニティ・アクセラレーションプログラム (FBCAP) “ピッチイベント”を開催します。

日時: 2025年3月6日 (木) 10時～12時
場所: オンライン
参加費: 無料
事前登録制となっております。申し込みをお待ちします。その他詳細につきましては、下記URLよりご確認ください。

主な成果

*English follows Japanese



株式会社 CUBICStars
2024年3月5日

Abcam 社との業務提携を開始

- 当社は、基礎研究用薬剤の研究開発、製造、販売を手掛ける Abcam plc（本社：英国ケンブリッジ、以下「Abcam 社」という）と業務提携を行いました。この提携により、CUBIC 技術（CUBIC-HV2、CUBIC-L、CUBIC-R+(N)）を用いた試薬製品キットが Abcam 社から 2024 年 2 月 27 日に発売されました。今後、両社はサイエンティフィックパートナーとして協力し、ライフサイエンスおよび創薬研究の進展に貢献するため、3 次元イメージングに関連する革新的な抗体と試薬の共同開発を含む様々な取り組みを進めていきます。また、当社はこの Abcam 社との提携を機に、CUBIC 技術のグローバル展開をさらに加速させてまいります。

詳細は、Abcam 社のニュースリリースをご参照下さい。

URL : <https://www.abcam.co.jp/news/cubicstars-abcam-3d-imaging-ja>

アプカムについて

研究用試薬のイノベーターとして、基礎研究、応用研究、そして臨床研究のコミュニティに、生命活動において重要なさまざまな生物学的経路を解明するための、高品質な抗体とアッセイキットを始めとした、さまざまなツールと技術的なサポートを提供しています。

CUBICStars について

臓器・組織の 3 次元イメージングの世界的パイオニアとして、創薬研究に関わるアカデミアや製薬会社に、医薬品の内臓分布や細胞反応を包括的に三次元で解析する製品「CUBIC」をはじめとした、試薬キットの製造・販売及び CRO サービスを提供しています。

- 本件に関するお問い合わせ先
株式会社 CUBICStars 経営企画室
担当 : 竹内
Email : info@cubicstars.com

福岡バイオコミュニティ推進会議
(事務局 : 株式会社久留米リサーチ・パーク)
2024年6月27日

株式会社ブリヂストン及び九州大学と グアールの生産性向上技術の共同研究を開始

福岡バイオコミュニティは、九州大学と連携^{※1}し、株式会社ブリヂストンと、グアール^{※2}由来の天然ゴム生産性向上に寄与する研究を開始しました。



×



×



(株)ブリヂストンは、久留米市で創業し市内に生産拠点を有する企業であり、社外パートナーとの“共創”を軸にパラゴムノキから得られる天然ゴムの多様な原料として期待されているグアールのビジネスモデル探索を推進しています。

この度、福岡バイオコミュニティは、九州大学と連携し、グアールの生産性向上技術に関して(株)ブリヂストンとの共同研究プロジェクトを開始いたしました。

から収穫できるゴム量を向上する技術開発を行うことで、実用化を生産による産業振興を通じ、バ

熱帯地域に偏在し病気や気候変動で栽培できることから、天然ゴム帯緑化への貢献も期待できます。閣府が「バイオ戦略」に基づき市と連携し、久留米地域を中心に向けた取組を進めてまいります

福岡バイオコミュニティ
FUKUOKA BIOCOMMUNITY
福岡バイオコミュニティについて 業務提携の経緯 提携先 事業内容 沿革 お問い合わせ
2024/06/20 更新
パケ駐日欧州連合（EU）大使が「福岡バイオコミュニティ」を視察されました



パケ駐日欧州連合（EU）大使が「福岡バイオコミュニティ」を視察されました

写真前列 中央左：パケ大使、中央右：久留米リサーチ・パーク副代表
※ 福岡バイオイノベーションセンター1階・オープンスペース（おたるん）

6月14日（金）、駐日欧州連合（EU）代表部のジェンニエリッチ・パケ特命全權大使が来訪され、バイオ分野におけるそれぞれの取組みについて意見交換し、今後福岡バイオコミュニティとの連携を図ることとなりました。その後、福岡バイオイノベーションセンター3階のバイオ系オープンラボを見学されました。

福岡バイオコミュニティでは、市内企業とのさらなる協業のため、各所との連携に向けて積極的に関わり込んでまいります。

2025/02/04

記事掲載

福岡バイオコミュニティ会員企業のKAICO(株) 大和建太 代表取締役CEOが、服部誠太郎 福岡県知事を表敬訪問しました



メニュー

2024年11月29日

プレスリリース

東京大学発の睡眠テックスタートアップACCELStars、シリーズAで10.9億円の資金調達を実施

睡眠解析AIプラットフォーム、中枢神経のデジタルバイオマーカー事業、睡眠健康度測定サービス「SLEEP COMPASS」等の睡眠テック事業を展開する、株式会社ACCELStars（読み方：アクセルスターズ、本社：福岡県久留米市、代表取締役：宮原慎、以下「ACCELStars」）は、シリーズAラウンドとして第三者割当増資による資金調達を実施し、1stクローズ及び2ndクローズの合計調達額が10.9億円になりましたことをお知らせいたします。

この度の調達により第三者割当増資による累計調達額は16.8億円となりました。なお、シリーズAラウンドの資金調達を引き続き継続しており、今後、サードクローズでの調達も予定しております。



資料請求

お問い合わせ